

各位

首里城公園管理センター

首里城公園 首里城公園ガイドツアー・ VR体験会のご案内

首里城公園では7月23日(木)より、首里城火災・新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、実施を見合わせていた有料区域解説ガイドツアーを再開いたします。併せて有料区域世誇殿内にてVR体験会を実施いたしますのでお知らせいたします。

解説員とともに有料区域内を散策し、首里城や琉球王国の歴史文化に触れることができます！

VR体験(仮想現実の体験)では360度8K以上の高解像度の映像をお楽しみいただけます！

※実施につきましては新型コロナウイルス感染防止対策を 실시 行います。別紙1参照

	実施時間	内容
首里城公園 ガイドツアー	・ 9:00～ ・ 10:00～ ・ 18:00～	世界遺産正殿基壇遺構の解説や復興の様子をご覧いただけます！ 定員:5名 所用時間:各30分程度 受付場所:系図座・用物座(無料区域)
VR体験会	・ 10:00～16:00	正殿や御差床など焼失前の首里城を臨場感あふれるVR映像で体験いただけます！ 実施場所:世誇殿 所用時間:約5分

※ご不明の点などございましたら、ご遠慮なく下記までお問い合わせください。

《お問い合わせ先》

首里城公園管理センター

TEL098-886-2020 / FAX 098-886-2022

別紙1

新型コロナウイルス感染症感染拡大予防ガイドライン (首里城公園イベント)

管理者名 首里城公園管理センター

【解説ガイドツアー】

飛沫感染対策

- ・スタッフは、フェイスシールドもしくはマスクを着用します。
- ・ガイド参加者はマスクを着用、もしくは屋外では十分な距離（約2m以上）を確保します。

感染症防止のためのガイドツアー参加者へのお願い

- ・系図座・世物座にて受付時に体温計を設置し、必要に応じて計測するよう協力をお願いします。
- ・ガイドツアーの性質上、2mの身体的距離をとって参加できる人数は5名までとします。ただし、お客様同士の身体的距離をとらなくていい場合は、この限りではありません。
- ・発声の機会を減らし、大きな声を発声しないようお願いします。
- ・息苦しさ、倦怠感、高熱等の強い症状がある方には参加をご遠慮いただきます。

対人距離の確保の方法

- ・ガイド中は密集が発生しないように常時確認し、注意喚起を行います。

【VR体験会】

接触感染対策

- ・隣同士の間隔を可能な限り広くします。
- ・VR体験者には、始めに検温を行い、息苦しさ、倦怠感、高熱等の強い症状がある方には参加をご遠慮いただきます。
- ・VR機材使用の際には、お客様には手指のアルコール消毒を行い、使い捨てのゴーグルマスク、紙キャップを着用いただきます。
- ・VR機材等の備品は、使用後にアルコールにて消毒を行います。
- ・パンフレット等の配布物は、お客様の手に触れないようお渡しします。
- ・従業員によるお客様への声かけを行います。

飛沫感染対策

- ・スタッフは、フェイスシールドとマスク、ビニール手袋を着用します。
- ・VR体験参加者は、マスク着用を依頼します。
- ・VR体験中は会話制限を行います。

施設の換気対策

- ・常時、窓や扉は2カ所以上開け換気を行います。

【共通事項】

1. 基本チェックリスト

- 職員の就業前の体温測定 職員の手指消毒の徹底
- 職員のマスクの着用 イベント各所の手指の消毒液の設置
- 参加者に対するマスク着用お願いの周知

2. 基本的な感染拡大予防策

(1) 感染症防止のための入場者整理の方法

①密にならないための対策

- ・ イベント参加人数は、屋内で 100 人以下/1 回以内、かつ、収容定員の半分以上の参加人数、屋外で 200 人以下/1 回、かつ、人と人との距離を十分に確保できることとする。
- ・ ソーシャルディスタンスが保たれていることを職員が確認する。

②発熱等の症状のある方の入場制限方法

- ・ 発熱や咳、頭痛等の症状がある方については、イベント参加をお断りする。

③その他

- ・ イベント受付に体温計を設置し、必要に応じて計測するよう協力を求める。
- ・ 参加者名簿(氏名、住所、連絡先、個人情報に関する同意)等を作成する。
- ・ 県外からの参加者については自粛をお願いする(渡航自粛が解除されるまで)

(2) 対人距離の確保の方法

①接触感染対策

- ・ 他のグループ同士が接触するイベントは実施しない。
- ・ 不特定多数の人が同時利用する物品の原則利用禁止(クレヨン等)
※使用する場合はこまめに消毒を行う。

②飛沫感染対策

- ・ 咳エチケットの案内掲示、徹底のお願いをする
- ・ イベント説明は案内用紙・掲示板等で行う
- ・ 席の対面配置を避け、間隔をあけて席を設置する
- ・ 飲食物が含まれるイベントは実施しない。

(3) 施設の換気対策

- ・ 窓の解放等、十分に換気を行う。

(4) 施設・設備・物品等の消毒対策

- ・ 複数の人が触れる箇所(テーブル、イス、ドアノブ等)は、毎回消毒を行う。

(5) その他基本的な感染拡大予防策

- ・ 唾液等が付着するゴミは、ビニール袋に入れて密閉した上でゴミ袋に入れる。
- ・ マスクや手袋を脱いだ後は、必ず石鹸と流水で手洗いをを行う。

(6) 注意喚起

- ・ HP、SNS 等のイベント紹介ページでの感染症対策の注意喚起を行う。